

第79回 ケアハウスえんれい草 運営推進会議録

開催日・場所		令和 7 年 7 月 24 日（木） ケアハウスえんれい草 2階 相談室							
出席者		地域住民代表 3名 市職員代表 1名 えんれい草ご利用者代表 1名 えんれい草ご家族代表 1名 忘れな草ご家族代表 1名 忘れな草職員 1名 福寿草職員 1名 えんれい草職員 2名 計11名							
活動報告	利用者状況	・ 定員29名 現在利用者数28名（内、男性9名 女性19名） ・ 各階要介護度状況							
			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
		1 F	0名	0名	7名	4名	2名	0名	0名
		2 F	1名	0名	9名	5名	0名	0名	0名
		合計	1名	0名	16名	9名	2名	0名	0名
	・ 入居待機者：2名(女性1名7月30日に入居予定)								
	事故並びにヒヤリハット	事 故 内 容							
		6月1日 2時34分頃 2階入居者 96歳 女性 要介護2 コールがあり訪室するとベッドを背にして床で座っている所を発見する。ご本人より「トイレから戻りベッドに座ったが滑って立ち上がれなくなった」と話す。 介助にて立ち上がり臥床される。「背中が痛い」と話すが変色なく背中中の痛みは職員が来るまでベッドの角に背中があたっていて痛かった様子。変色なくご本人も直ぐに眠られる。 〈今後の対応策として〉 ベッドの頭側に掴まる所がなく、足元にあるベッド柵に掴まり座ったが浅く座りずり落ちたと思われる。ご本人の動作が行いやすい様にベッド環境を整備します。							
		6月18日 16時40分頃 2階入居者 92歳 女性 要介護1 コールがあり訪室。ベッド横の床で長座位になっている所を発見する。本人より「明日窓清掃の業者さんが来るから掃除機を掛けようと思ったらふらつき後ろにひっくり返った」「ずっとベッドまで移動してコールを押した」と話す。職員2人でベッドに移乗し看護師へ報告する。 身体確認を行い腰の痛みはあるが発赤や変色はない。本人用の湿布を貼付し様子観察していたが夜間帯になり腰の痛みが強くなり翌日深川市立病院整形外科を受診、レントゲン撮影では骨折の所見見られず翌週MRI 検査を行い第11 胸椎のヒビと診断される。 骨粗鬆症治療薬の注射と腰ベルトの着用、痛み止めの内服薬を処方される。 現在は痛みも改善し普通の生活を送っています。 〈今後の対応策として〉 掃除機を掛ける際は気を付けるよう声掛けを行い、ふらつきがある時は職員を呼ぶようお願いしました。							
		6月27日 17時25分頃 1階入居者 92歳 女性 要介護2 日勤者が退勤後正面玄関を自動から手動にしていたが、他の入居者の対応を終え玄関前を通りかかると人が一人通れる位開いており当該入居者の居室を確認するが見当たらない。施設にいた職員で近所を探し、ふじスーパーで買い物をしている所を発見する。 〈今後の対応策として〉 以前から帰宅願望が強く外に出て行こうとした時は職員と一緒に近所を散歩する等対応していました。防犯上の取り決めとして17時に正面玄関を手動にし、17時30分に施錠していたが今後は日勤者が退勤後、正面玄関を施錠し来訪者はインターフォンで対応します。 また、認知症の進行もあり7月18日グループホーム忘れな草へ転居となりました。							
7月16日 13時50分頃 1階入居者 90歳 女性 要介護2 物音があり廊下を見ると居室入り口付近で座り込むように転倒している所を発見する。本人より「滑って転んだ」と話す。 右眉付近を打撲し腫脹、変色あり打撲部をクーリングする。 家族に連絡しすぐに面会され、家族と相談し様子観察とした。 現在、腫脹は無く痛みや変色も少しずつ軽減している。 〈今後の対応策として〉 高齢で下肢筋力の低下もあるため歩行状態が不安定な時は見守りを行います。									
利用者活動状況									
職員研修状況									
質問・意見等		【市役所代表より】 ・ 外出する時は職員に声を掛けてから外出されるのですか。 →外出簿に行き先等を記入していただき、戻る時間も確認し外出しています。（管理者）							
次回会議までの継続課題		[無] ・ 有 ()							
次回会議開催予定		令和7年9月25日（木曜日）午前10時30分～ ケアハウスえんれい草 2階相談室							